

## 社協と災害ボランティアセンター

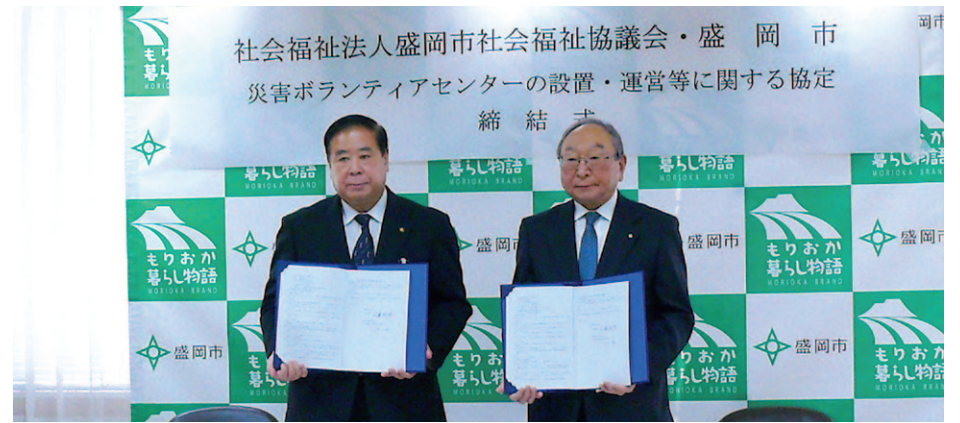
～盛岡市社協は災害時のボランティアセンターを運営します～

### 盛岡市、盛岡青年会議所と 災害ボランティアセンターに 関する協定を締結しました

盛岡市社協では令和3年12月15日に盛岡青年会議所と「災害時等の連携に関する協定」を、令和4年1月19日に盛岡市と「災害ボランティアセンターの設置運営に関する協定」を締結しました。

この2つの協定は、災害が発生した場合、いち早い災害支援活動を展開するため、災害ボランティアセンターの運営をおこなう盛岡市社協への人的・物的支援などについて取り決めたものです。

近年頻発する自然災害に備え、様々な機関、関係団体との連携を深めるとともに、大規模災害が発生したことを想定し策定した盛岡市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルにより、ボランティアの受け入れ訓練を毎年実施しています。



盛岡市との災害ボランティアセンターの設置運営に関する協定締結式



盛岡青年会議所と県央広域8市町村社協による災害時連携協定合同調印式

### \*災害ボランティアセンターとは\*

災害が発生すると、被災地の社会福祉協議会では災害ボランティアセンターを開設し、災害支援活動をおこないます。その内容は、ボランティア活動に関する連絡調整、被災者ニーズの把握、被災世帯調査、ボランティアの募集・受付・派遣、活動の情報発信、資材や物資の調達・集積など様々です。これらの災害支援活動を、行政、ボランティア、NPOなどの災害支援団体、地域住民と連携・協働しながら実践しています。

また、災害ボランティアセンターの運営には、赤い羽根共同募金の災害等準備金も活用され、いち早い復旧・復興に向けた活動に役立てられます。



平成23年 東日本大震災でのボランティア活動の様子



平成25年8月 集中豪雨災害でのボランティア受付の様子  
(つなぎ地区活動センター)

### 過去の災害ボランティアセンター設置状況(岩手県内)

年月	災害名	設置市町村	ボランティア延べ人数
平成11年11月	軽米町水害	軽米町	2,000人
平成15年7月	台風6号水害	東山町	1,570人
平成20年6月	岩手・宮城内陸地震	奥州市	119人
平成23年3月	東日本大震災	県内27市町村	549,914人 ※22～28年度
平成25年7月	集中豪雨水害	一関市東山町	557人
平成25年8月	集中豪雨水害	盛岡市、雫石町、矢巾町、紫波町	3,939人
平成25年9月	台風18号水害	盛岡市、二戸市、八幡平市、一戸町	1,366人
平成28年8月	台風10号水害	宮古市、久慈市、岩泉町	24,470人
令和1年10月	台風19号水害	久慈市、普代村、田野畑村、宮古市、岩泉町、山田町、釜石市	6,493人

※岩手県社会福祉協議会提供

〈広告〉

**保存版**

◇くらしのお悩み◇  
 ◇無料相談会 開催日◇  
**4月 6日(水) 7月 6日(水)**  
**5月11日(水) 8月 3日(水)**  
**6月 1日(水) 9月 7日(水)**  
 ♪12～17時(最終受付16時)♪  
 ◇予約希望の方はお電話で  
**事務所⇒019-681-8686**  
 ※都合により予告なく変更  
 となる場合があります。

どうしたら良いの？  
**お答えします！**

示談書 DV・ストーカー 見守り契約  
 終活 相続・遺言 離婚

**会場**：盛岡市総合福祉センター  
 (盛岡市若園町2-2)  
**主催**：ハヤブサ法務事務所  
 かずさ たかし  
**行政書士 上総 隼**  
 (登録番号 第11031716号)  
**所在**：岩手県盛岡市砂子沢10-92  
**後援**：盛岡市社会福祉協議会  
 ※ご相談の内容は法律による  
 守秘義務で守られます。  
 ※法律で制限のある内容は  
 他機関の紹介となります。

## シルバーメイト事業のご紹介

～ご近所同士の支え合い、助け合い～

### \*シルバーメイト事業とは？

シルバーメイト事業は、平成9年度から実施している住民主体の見守り活動です。見守りを希望される概ね65歳以上の方を「シルバー」、見守りをする住民ボランティアを「メイト」として、挨拶等の声かけや家庭の照明の確認等でご近所同士の見守りをします。異変があった場合は、メイトから情報提供を受けた福祉専門職等の関係者が対応します。

### \*なぜ見守りが大切なの？

近年、近所づきあいの希薄化が進み、自分から「何かあった時に気づいてほしい、助けてほしい、手伝ってほしい」となかなか言い出しにくい状況があります。その中で、普段の生活の“ちょっとした異変”に気づくことができる見守り活動は、高齢者の自立した生活を支えるために大切です。

### \*見守りってどんなことをするの？

見守りとは、ちょっとした日々の異変を“気にかける”ことです。これは近くに住んでいる地域の皆さんだからこそできることです。“ちょっとした異変”には様々な場合がありますが、例えば「新聞がたまっている」「暗くなっても電気がつかない」「洗濯物が取り込まれていない」等いずれも、日々気にかけていないと気づくことが難しい異変です。

### \*見守り活動の効果は？

令和3年度はシルバーが793名、メイトは988名の登録があり、住民相互のコミュニケーション促進や認知症の早期発見、孤独死・孤立死を防ぐ効果を上げています。

詳しくは ▶ 盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000



QRコードから、ホームページもご覧ください。

## 暮らしの不安や困りごと、ご相談ください

～地域福祉コーディネーター活動のご紹介～

地域の様々な課題について相談を受け、必要な機関・制度に繋ぐ、あるいはそれらと地域住民や地域にある団体、企業等を結び支援の仕組みを作っていくことを目的に、盛岡市社協では地域福祉コーディネーターを配置しています。

困っているがどこに相談したらいいのかわからない場合、まずはご相談ください。必要な機関や制度にお繋ぎします。

また、複数の課題を抱えている場合には、様々な分野の機関と連携しながら課題解決にあたります。

### 地域福祉コーディネーターってなに？

地域で困っている人を支援するために、地域の人材や制度、サービス、住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための調整やコーディネートをおこないます。

具体的には、支援を必要とする人に対し、安否確認や見守り、生活課題の発見、相談援助、必要なサービスや専門機関への繋ぎなどをおこないます。また、住民同士の支え合いの活動支援のほか、セーフティネットの体制づくりなど、地域福祉の計画的な推進を図るため、関係機関・団体などに働きかけます。

詳しくは ▶ 盛岡市社会福祉協議会 生活支援課 TEL 651-1000

- ・お金も食べるものもない
- ・電気・ガス・水道が止められそう
- ・介護がたいへん
- ・ひとり暮らしをしている高齢の親が心配
- ・虐待を疑う家が近所にある
- ・ひきこもり状態の家族のことで悩んでいる
- ・近所にゴミ屋敷状態の家がある
- ・高齢の親が訪問販売に大金を使っていた
- ・子どもが親兄弟の世話をしている家がある
- ・仕事が見つからない
- ・子育てが大変
- ・ホームレス等生活に支障をきたしているのではないかと心配な人がいる
- ・計画的にお金を使うことが出来ず生活が成り立たない。

### 令和3年度の相談受付状況

相談件数	1,873件（継続相談含む） ※4月～12月実績
相談内容	生活困窮、就労困難、ひきこもり、近隣トラブル、ゴミ屋敷、社会的孤立、虐待、ほか

### 川上塗装工業(株)様より赤い羽根共同募金へご寄付いただきました

川上塗装工業(株)様は、環境に優しい断熱塗料「GAINA(ガイナ)」を使用した塗装工事費の1%を赤い羽根共同募金へ寄付をする「募金百貨店プロジェクト」へ賛同いただいています。

今回で2回目となる寄付金贈呈では「赤い羽根共同募金を通して、地域を良くするために使っていただきたい」と述べるとともに、同社代表取締役の川上秀郎様から、盛岡市共同募金委員会へ43,101円をご寄付いただきました。今後も「GAINA(ガイナ)」を通じ、継続してご協力いただけるとのことです。



詳しくは ▶ 盛岡市共同募金委員会 TEL 651-1000

### 社協特別賛助会員 ありがとうございます

次の法人・事業所様から社協特別賛助会員としてご支援いただきました。ありがとうございます。  
【令和3年11月13日～令和4年2月10日受付分】(敬称略・順不同)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| (株)東家           | (株)蜂屋                |
| いすゞ自動車東北(株)盛岡支店 | (株)ホテル大観             |
| (有)紫波印刷         | (株)盛岡清掃センター          |
| (株)瑞光 四季亭       | (有)盛岡レンガ             |
| (株)第一環境保全       | (医)渡辺医院渡辺耳鼻咽喉科アレルギー科 |
| (有)直利庵          | 盛岡糖粉(株)              |



## 地区福祉推進会事業紹介

地区福祉推進会は、地域の特性に応じた福祉活動の活発化を図ることを目的に市内32地区に設立された組織です。事務局は主に老人福祉センターなどに置かれ、社会福祉事業の充実や発展のため様々な活動をおこなっています。今回は、仁王地区福祉推進協議会の取り組みを紹介します。

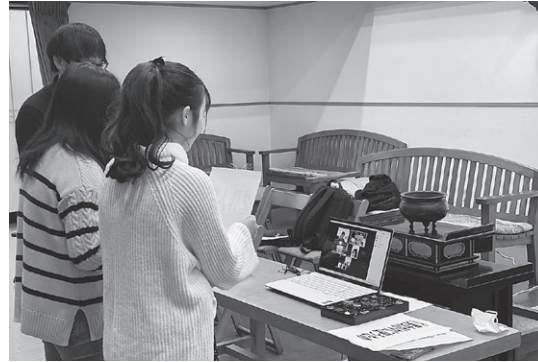
### 仁王地区寺子屋検定の取り組み

仁王地区福祉推進協議会では、地域のお寺を活用し、地域の小学生と高校生・大学生ボランティアが交流する取り組み「仁王地区寺子屋宿題しよう会」を平成29年度から、小学校の長期休暇期間に開催しています。

令和3年度は運営組織の見直しを図り、新たに「寺子屋実行委員会」を立ち上げました。コロナ禍でも活動できる方針を検討し、12月には盛岡市社協と連携しながら、オンラインを活用した「仁王地区寺子屋検定」を実施しました。

様々な問題を解いてもらおうと、まずは仁王地区にまつわる内容を実行委員会が考え、クイズやなぞなぞは高校生・大学生ボランティアからアイデアを募りました。出来上がった問題を検定に申し込んだ16名の小学生に郵送し、後日、オンラインの答え合わせ会を名須川町の専立寺にて、またオンラインに参加できなかった参加者の答え合わせを仁王児童センターでおこない、全員に参加賞のお菓子を配布しました。

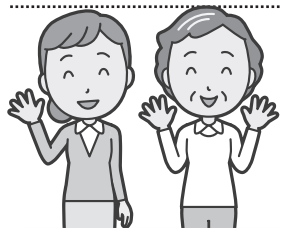
参加者からは「とても楽しかった」「またやってほしい」「親子で楽しい時間を過ごせました」との感想が聞かれました。



オンライン答え合わせ会の司会をする高校生ボランティア(場所:専立寺)



オンラインアプリを活用した答え合わせ会の様子



## おじゃまします♪ あなたのまちのサロン

盛岡市内でも、感染予防(マスク着用・手指消毒・検温等)に取り組みながら、少しずつ地域のサロン活動が再開され「繋がり」を維持する場となっています。今回は2つの地域からサロン活動の工夫や取り組みを紹介します。

### 本宮第四町内会「茶話やかサロン」

(月1回、本宮第四公民館)

令和3年6月からの2カ月間、岩手医科大学の協力で、テレビ電話を活用したオンライン通いの場「茶話やかチャンネル」を開設しました。コロナワクチン接種方法の確認や、介護予防体操、読み聞かせなどメンバーの特技を活かした活動も取り入れ、なじみのメンバーとオンラインで繋がりが続けることができました。



オンラインで集まったメンバーと体操をする様子

令和4年1月には、岩手県障がい者スポーツ協会から講師を招き、東京パラリンピックで話題となった「ポッチャ」を体験しました。今後の自主的なポッチャ活動のため、参加者が講師を質問攻めにする様子も見られました。一人ひとりが主役のサロンです。



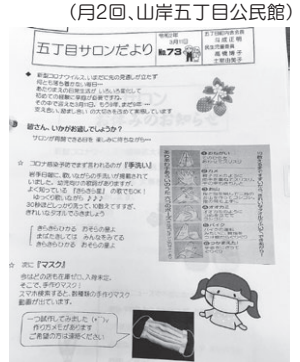
初めてのポッチャに参加者は興味津々でした

詳しくは ▶ 盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

### 山岸五丁目サロン

(月2回、山岸五丁目公民館)

感染症が拡大していた時期は「集まるサロン」から「在宅サロン」に変え、サロンだよりの紙面に正しい手洗い方法、手づくりマスクの作り方、相談窓口紹介等の情報を掲載し、地域へ配布しました。また、感染状況に応じて、サロンを少人数・短時間とした「まめっこ会」を開催し、10月には通算150回目のサロンを開くことができました。世話人の高橋さんは「地域の繋がりは切らしません」と話し、コロナ禍でも繋がりが続ける工夫が見られました。



サロンだよりで正しい手洗いの方法等を紹介

こちらも  
山岸五丁目から

### みんなの居場所「そらいろ」

山岸五丁目サロンがきっかけで、3年前から始まった「みんなの居場所」です。自宅以外でも、地域の中でほっとできる場所を目指しています。

今年はスマホとSNSを活用したオンラインサロンにも挑戦し、メンバーの自宅とサロン会場を繋ぎながら牛乳パック灯ろうづくりをしました。世話人の渡辺さんは「地域の様々な人たちが繋がる場を目指したい」と話しています。



### 真如苑様よりご寄付をいただきました

12月3日、真如苑様から盛岡市社協に50万円のご寄付をいただきました。

真如苑様からのご寄付は、1985年から毎年続けられているもので、盛岡市社協の事業に活用されています。

当会の川村会長は「毎年このようにご寄付をいただき、ありがとうございます。社会福祉のために大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べ、感謝状を贈呈しました。



### わたしのまちの 民生児童委員協議会紹介

### 青山地区民生児童委員協議会

盛岡市内では595名の民生児童委員(うち56名は主任児童委員)が地域の皆さんの生活上の困りごとなどの相談に応じています。専門的な相談に対しては、社協や行政など様々な関係機関と連携して対応し、地域住民と関係機関の「繋ぎ役」を担っています。

今回は37名の民生児童委員(うち2名は主任児童委員)が所属する青山地区民生児童委員協議会の取り組みを紹介します。

当協議会では今年度、がん患者さんのために「タオル帽子」50個をフェイスタオルで作成し、岩手ホスピスの会へ寄贈しました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、はじめに2名が講習会に参加して、他の委員はその2名から教わりながらの作成でした。主に自宅での作業だったので少し難しい部分もありましたが、一針一針思いを込めて縫い上げました。今後も工夫して活動していきたいと思えます。(佐藤誠会長 談)



盛岡市社協の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。令和3年9月23日～令和4年1月11日受付分(敬称略)

●一般寄付

法人のために	
真如苑	500,000円
盛岡民謡研究会	40,361円
青葉幼稚園父母の会	10,000円
八重樫 泰信	100,000円
江戸千家岩手不白会	50,000円
社会福祉のために	
匿名	100,000円
総合福祉センター補修準備積立金として	
盛岡市退職女性教職員会の会	10,000円
NPO法人 うれし野こども図書室	30,000円

## 個人寄付金の税制控除制度が受けられます

盛岡市社協をはじめ社会福祉法人へ寄付された方は、所得税制上の控除が受けられます。

所得控除(①、②のうち低い方) ※所得金額から控除

- ①その年の寄付の合計額-2,000円
- ②その年の所得合計額×40%-2,000円

なお、控除を受けるには、確定申告による手続きが必要です。手続きの際は盛岡市社協が発行する領収書が必要なため、保管をお願いします。詳しくは、最寄りの税務署へお問い合わせください。

## 盛岡市社会福祉協議会の相談窓口

### 《心配ごと相談》予約不要

相談日：月～金曜日(国民の祝日・休日・年末年始を除きます)  
 時間：午前10時～午後4時  
 場所：盛岡市総合福祉センター(若園町2-2)  
 内容：専門の相談員が日常的な生活の悩みなど様々な相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

### 《心配ごと相談》要予約

相談日：毎月第3金曜日(予定)3月18日、4月15日、5月20日、6月17日  
 時間：午前10時～午後4時  
 場所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)  
 内容：司法書士が人権や相続等に関わる相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

### 《人権・生活相談》予約不要

相談日：毎月第2水曜日(予定)4月13日、5月11日、6月8日  
 時間：午前10時～午後3時  
 場所：盛岡市玉山総合福祉センター(渋民字泉田360)  
 内容：人権擁護委員が人権、生活に関する相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 玉山支所 TEL 683-2743

## ご家庭や職場に読み終えた本はありませんか？

盛岡市社協では、「Book and Bookenergy in Morioka(ブック・アンド・ブックエナジー・イン・モリオカ)事業」として、読み終えた本(文庫・参考書など)の寄付を募っています。ご寄付いただいた本は、障がいのある方や何らかの事情がありすぐには就労が難しい方によるクリーニング作業を経て、再販売されます。作業した方には活動費をお渡ししており、また、販売で得た収益の一部は、市内のひきこもり支援団体等に贈呈されます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 生活支援課 TEL 651-1000

## ひきこもり当事者会「晴天なり。」

参加者が安心して過ごせる、ひきこもり当事者・経験者のための居場所を開催しています。

日時：毎月第2土曜日・第4日曜日 午後2時～午後5時  
 会場：盛岡市総合福祉センター  
 参加費：無料

詳しくは、ホームページをご覧ください。  
<https://seitennari.com/>



QRコードからご覧いただけます。

## 買いすぎた食料品はありませんか？

～フードドライブ\*へのご協力をお願いします～

フードバンク岩手では、買いすぎてしまったものや印字ミスなどで販売できない食料品の寄付を募っています。ご寄付いただいた食料品は、生活困窮者支援や福祉施設、子ども食堂、子どもの学習支援をおこなっている団体等を通じ、支援に活用されます。

\*フードバンクに食料品を寄付する運動を「フードドライブ(食料品回収運動)」と呼びます。

### ご提供いただきたい食料品

- ・賞味期限まで1ヵ月以上あるもので常温保存可能なもの
- ・未開封のもの、賞味期限の記載のあるもの

※自家製品(漬物、味噌など)、アルコール類は受け付けていません。

回収場所や詳しい内容については、フードバンク岩手のホームページをご覧ください。<https://foodbankiwate.org/>



QRコードからご覧いただけます。

## \* 掲 示 板 \*

### 福祉講話やキャップハンディ体験の講師を派遣します

盛岡市社協では、学校や企業がおこなう福祉講話やキャップハンディ体験講座に講師を派遣しています。

講座内容：①福祉講話:ボランティア活動やユニバーサルデザイン等、福祉に関する講話

②キャップハンディ体験:アイマスク・白杖体験、高齢者疑似体験、車いす体験等

その他：内容や時間についてはご相談ください。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

## \* 募 集 案 内 \*

### おでかけ送迎サービス運転ボランティア募集

盛岡市社協玉山支所では歩行困難な高齢者や障がいをお持ちの方を病院等へ送迎するリフト付き車輛の運転にご協力いただけるボランティアを募集します。

車 輛：日産キャラバン

時 間：平日の午前9時～12時30分、または午後1時～午後4時

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

### ホームヘルパー募集

盛岡市社協では、ホームヘルパーを募集しています。  
 必要資格：ホームヘルパー2級以上、介護職員初任者研修修了者または介護福祉士資格等  
 ※未経験の方の相談に応じます。

雇用形態：非常勤

(時給:平日1,200円～、日・祝日1,500円～、その他手当あり)

勤 務 地：①盛岡駅西口ヘルパーステーション(盛岡駅西通1丁目2-2)

②月が丘ヘルパーステーション(月が丘3丁目7-5)

※上記、①または②に所属のうえ、利用者宅での勤務となります。

なお、勤務時間等については相談に応じます。

問い合わせ：①盛岡駅西口ヘルパーステーション TEL 653-3013

②月が丘ヘルパーステーション TEL 645-5125

### ボランティア活動保険にご加入ください

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のケガや、他人に損害を与えたことによる損害賠償にかかる費用を補償する保険です。ボランティア活動をする方は、ぜひご加入ください。盛岡市社協の窓口で受け付けています。

保険料は、以下の通りです。

#### ◎基本プラン

盛岡市内にお住まいの方200円(通常料金350円のうち150円を補助します)

盛岡市外にお住まいの方350円

#### ◎天災プラン 一律500円

#### ◎特定感染症重点プラン【令和4年度より新設】 一律 550円

従来プランでは補償開始日から10日以内に発症した特定感染症は補償対象外でしたが、本プランでは補償開始日から補償対象となります。(その他の補償は天災プランと同一)

※盛岡市内にお住まいの方の保険料の助成は上限に達し次第、終了します。加入できない場合もありますので、詳しくは下記にお問い合わせください。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

### 行事予定をホームページでご確認ください

盛岡市社協のホームページが新しくなりました。相談会のお知らせや各種募集案内、行事の開催・中止などをお知らせしています。

アクセスはこちらから  
[\(https://www.morioka-shakyo.or.jp/\)](https://www.morioka-shakyo.or.jp/)



QRコードからご覧いただけます。

### 福祉もりおか広告募集

盛岡市社協では、「福祉もりおか」への広告掲載企業を募集しています。

- ・年4回発行(6月、9月、12月、3月)
- ・盛岡市内全戸配布(一部回覧) ・発行部数1回約120,000部
- ・広告料(1回)50,000円(縦64mm×横243mm)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

### 福祉もりおかNo.206に係る訂正とお詫び

前号(令和3年12月15日発行/No.206)におきまして、3面「令和3年度 盛岡市福祉作文・標語コンクール 受賞者」の中で、標語 中学校の部 佳作「河村 昴飛」さんの昴の字が間違っていました。正しくは昂でした。

ここに訂正のうえ、お詫び申し上げます。

### 編集後記

今年度最後の発行となりました。私たちの生活様式が変わり2年が経ちました。月日が経つにつれて人と人との繋がりが大切だと改めて感じています。今回ご紹介したシルバーメイト事業は高齢者が対象ですが、それに限らずご近所同士気にかける思いやりを持ちたいものです。今後も感染予防につとめながらお過ごしください。

来年度も皆様にも少しでも多くの情報をお伝え出来るよう職員一同努めてまいりますので、どうぞよろしく申し上げます。(さ)

※行事は、新型コロナウイルス感染症予防のため、予告なく変更・中止する場合があります。参加ご希望の方は主催者等にご確認ください。